

2024.4



図書室だより

Vol.41 高山村公民館図書室
(東口1階 026-214-9762)

「いちどに道路ぜんぶのことを
考えてはいかん、わかるかな？
つぎの一步のことだけ、
つぎのひと呼吸(いき)のことだけ、
つぎのひと呼吸(いき)のことだけを
考えるんだ。
(中略)…するとたのしくなってくる。
これがかたいじなんだな、たのしければ、
仕事がかうまくはかどる。こいうふう
にやらにやあだめなんだ。」



(主人公モモの気の合う親友、掃除夫ベッコのことは)

(ミヒヤエル・エンデ 作/大島かおり 訳
「モモ」岩波書店より)

テーマ本の紹介
ザ 青春

古代中国に起源をもつ思想「陰陽五行説」では、
春・夏・秋・冬をそれぞれ色にあてはめるのだそうです。
ちなみに、春は「青」。
これが「青春」の語源となったようです。
そこで、この春読んでほしい「青春を感じる本」を
集めました。青春真つただ中のキミも、
あのとときの青春を思い出してみたいあなたも、
春のあたたかさと共に、心をときめかせてみませんか？



新しく入った本の一部をご紹介します

小説

- 婿どのの相逢席 (西條奈加/幻冬舎)
- 私たちの世代は (瀬尾まいこ/文藝春秋)
- 君が手にするはずだった黄金について (小川哲/新潮社)
- 水車小屋のネネ (津村記久子/毎日新聞出版)
- 存在のすべてを (塩田武士/朝日新聞出版)
- レーエンデ国物語 (多崎礼/講談社)
- カモナマイハウス (重松清/中央公論新社)
- 不便なコンビニ (キム・ホヨン著、米津篤八 訳/小学館)

児童書 絵本

- おーい、めだか (島津和子/福音館書店)
- くものもち (こしだミカ/福音館書店)
- オニのサラリーマン じごくのしんにゅうしゃいん (富安陽子 文、大島妙子 絵/福音館書店)
- 放課後ミステリクラブ (知念実希人/ライツ社)
- さようならプラスチック・ストロー (ディー・ロミートほか/光村教育図書)
- どうやってできるの？ チョコレート (ダンデライオン・チョコレート・ジャパン(株)/ひさかたチャイルド)

みなさんの おすすめは？



おすすめの本 ご紹介



今年1月中、貸出利用者の方から「おすすめの本」を募集し、大変多くの方に応募いただきました。ありがとうございました。館報たかやまと並行して、一部ご紹介させていただきます。

■道ありき (上条なつ/ほるぷ)

努力と誠実に生きてきた女の生き方で、読んでいるうちに涙が出てきた。お金を盗られても相手のことを考え、とがめない大らかな心にも感動。(70代以上)

■こびと大ずかん (なばな としたか/ロクリン社)

こびとのとくちょうやみためがおもしろくてわらえる。(年代無記入)

■10びきのかえるのなつまつり (間所ひさこ 作、仲川道子 絵/PHP研究所)

まつりをつくる場所がおもしろかったです。(10歳未満)



■「かいけつゾロリ」シリーズ (原ゆたか/ポプラ社)

ゾロリはいつもしっばいしているけどがんばってやりとげているところがたになる。(年代無記入)

■なんとめでたいご臨終 (小笠原文雄/小学館)

医師小笠原文雄さんの著書です。患者さんを何人も看取り、人生の最後のむかえ方を教えてもらいました(60代)

■私は私のままで生きることにした (キム・スヒョン/ワニブックス)

仕事、人間関係、日常生活と様々な内容に対して自分との向き合い方など「なるほど...」と勉強になりました。(60代)

■おすしがふくをかいにきた (田中達也/白泉社)

何回読んでも笑っちゃう。おすしがふくをかうなんて...。アイスのページが好きなんだ！(10歳未満 親子)

■星の王子さま (サン＝テグジュペリ作、内藤濯 訳/岩波書店)

大切なコト、モノを忘れそうになる日々。地に足をつける時、今を感じる時、私はこの本を読みます！(30代)